

1. 件名：福島第一原子力発電所におけるゼオライト土嚢等処理に係る面談

2. 日時：令和5年1月18日（水）10時00分～11時45分

3. 場所：原子力規制庁6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、佐藤室長補佐

高木技術参与（テレビ会議システムにより出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当4名（テレビ会議システムにより出席）

廃炉安全・品質室 担当2名（テレビ会議室システムにより出席）

福島第一原子力発電所 担当8名（テレビ会議システムにより出席）

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づきゼオライト土嚢等処理に関する検討の状況に加えて、本件に係る技術的な論点について特定原子力施設の実実施計画の審査等に係る技術会合（以下「技術会合」という。）において議論したいと考えている旨の説明があった。

原子力規制庁は、上記説明内容について確認するとともに、主に以下の点についてコメントした。

- 技術会合においては、「特定原子力施設への指定に際し東京電力福島第一原子力発電所に対して求める措置を講ずべき事項」で定める各項目の適用関係を整理した上で、適用する項目への対応方針に加えて、その対応方針に基づく具体的な設計内容及び技術的妥当性を示すための根拠等を示して説明すること。
- 上記に加えて、これまでの特定原子力施設監視・評価検討会で出されたコメント及び関連する核燃料物質の使用施設等に係る基準への対応方針等についても整理して説明すること。

東京電力から、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

6. 資料

- ゼオライト土嚢等処理の検討状況について

以上